

## 日韓伝統文化総合紹介交流イベント in 釜山

一般社団法人文化遺産調査研究保存継承機構ゆらび 事務局長 横尾 靖

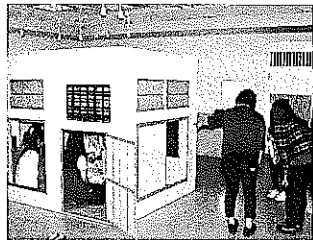
## 日本伝統文化を紹介するまで

2010年、日本は平城遷都1300年祭を迎え、奈良では各種イベントも開催された。今から1300年前大陸から様々な文化が日本に入り、また遣唐使を派遣したりして大陸の文化を学ぶための交流が盛んに行われた。文化の交流というよりは、日本は大陸の文化をスポンジのように吸収するべく学び自国の文化の形成に役立て、そして今日まで継承、発展させてきた。仏教の教えはもとより建築から仏像、絵画、音楽、楽器など大陸の憧れの文化はいろいろな形で日本に多大なる影響を与えてきている。今日ではあたかも日本文化は我々が自ら生み出したように思われがちだが、その大半は輸入した文化がベースになっていることを私自身、再認識させられ何とかその恩恵に対しての感謝の気持ちと御礼をこめて、文化を伝えてくれた国々で日本の伝統文化を紹介させていただきたいと考えていた。

## 韓国釜山で交流イベント開催

そんな折、韓国の要人から日本は芸術、音楽、舞踊など様々な分野で伝統文化を現代まで守り伝えてきており、それは素晴らしいことで尊敬に値する、是非一度韓国で日本の伝統文化を総合的に紹介して欲しいとの要請をうけた。その要人は釜山慶星大学の元学長で井戸茶碗研究の第一人者であり、2009年に日本に来られた際、我々も陶芸の指導をしていただき、その後も日韓の陶芸家が日本で展覧会やワークショップを通して交流させていただいている。

今まで一般社団法人ゆらびは2002年7月「オランダの国際園芸博覧会フロリアード」、同年9月上海にて「日中国交正常化30周年記念事業」、2003年9月「サンクトペテルブルク建都300年祭～ロシアにおける日本年ジャパンフェスティバル」などに参加し文化交流をしてきているが、一番身近で関係深い韓国では実現していなかった。今回はじめて日本画、書、陶芸、生け花など芸術作品の展示や折畳み式茶室屏風を利用した茶道のお点前、生け花、香席のワークショップ、笛や民族楽器の演奏、創作歌舞伎舞踊、韓国伝統舞踊の公演など総合的な伝統文化の紹介と交流ができたことは誠に嬉しい限りである。



茶室屏風を見学する学生達

展示とワークショップには1日平均160名、舞台公演には約400名、合計で1200名以上の方が来場された。展示やワークショップの内容が多岐にわたり充実しているのととも1日では見きれないと何度も見に来られた方がいたり、地方の学校で日本語と日本文化を勉強している学生が2時間半もかけて来場されお茶と生け花のワークショップ、舞台公演に参加し韓国に居ながら日本文化に触れられて良かったな

ど喜びの声を聞いた。慶星大学校やBusan Dance Theater Shin、日韓文化交流基金、在釜山日本国総領事館の協力のお陰で盛大にまた深い部分での交流ができたのではないかなと思われる。

## 真の交流のために

一方、本イベントの準備を進めてきた担当者として、韓国は近くて遠い国であると実感したのも事実である。それは根本的に我々が韓国を理解していない、分かっていないことが原因であると思われる。お仕着せや通り一遍の伝統文化紹介ではなく相手の目線に合わせた文化交流が本当の意味でできたのか。日本の伝統芸術や舞踊、音楽の素晴らしさを単にひけらかしてしまったのではないかと、自己満足に終わってしまったのではないかと反省するところもある。準備段階ではこちらの企画内容がきちんと伝わっておらず、現地入りし打ち合わせをしてはじめて理解し合えていないことが分かったり、突然スケジュールが変更されたりしたが、このようなことは海外イベントではよくあることで限られた条件と状況の中で如何に対応するかが重要である。

今回のイベントは、韓国への理解を深める第一歩と考えている。このような交流を繰り返し、お互いを十分理解して初めて真の交流ができるのであろう。それにはじっくり時間をかけて継続的に進めていくことが大切である。香道のワークショップで香席“琴玉香”に参加した9歳の韓国の女の子がはじめての体験にもかかわらず、3時間もの間あきもせず真剣な眼差しでお香を味わい何かを感じ取った様子であった。その子が韓国主催のパーティーの席で一生懸命我々に食べ物を持ってきてくれたり、飲み物を勧めてくれた。何か少しでも交流の一助となれたのではないかと嬉しさが込み上げてきた。

これからも真の交流を実現するために日本と韓国両国で定期的にこのような文化イベントを開催し、相互理解をより一層深めて行きたいと思っている。



舞台公演カーテンコール

よこゑ やすし  
横尾 靖

一般社団法人文化遺産調査研究保存継承機構  
ゆらび事務局長 株式会社マズミ東京 代表取締役、  
表装デザインプロデューサー

日本の伝統文化である表装文化を世間に広めるべく国内はもとよりイギリス、フランス、オランダ、ロシア、中国など広く海外で展覧会、公演、ワークショップを企画し文化交流に努めている。職人、芸術家、音楽家、舞踊家達の才能を一般に広める努力をしている。

## PROFILE